

3. 賑わいと雇用を生み出し、働きがいを育むまち【経済・産業】進捗状況集計

達成状況評価基準	前年度評価		事業総合評価	
	取組数	割合	取組数	割合
A【100%又は100%以上】…事業が完了 又は 目標以上成果があった	1	1.5%	1	1.5%
B【70%～A未満】…検討課題がほぼなく 又は あるものの事業を実施中	56	83.6%	57	85.1%
C【50%～B未満】…事業の実施準備が完了 又は完了し事業に着手	2	3.0%	1	1.5%
D【20%～C未満】…課題等への対応中 又は 事業の実施準備がほぼ完了	8	11.9%	8	11.9%
E【0%～D未満】…未着手 又は 着手に向けて検討中	0	0.0%	0	0.0%

次年度の事業の方向性							
評価	取組数	割合	評価	取組数	割合		
A	5	7.5%	C	1	0	0	
				2	0	0.0%	
B	1	62	92.5%	D	1	0	0.0%
	2	0	0.0%		2	0	0.0%
	3	0	0.0%		3	0	0.0%

【経済・産業】施策評価

項目	取組名称	まちづくり戦略 (優先・重点)	前年度事業内容	前年度 評価	当該年度の方向性	次年度の 方向性	事業総合 評価	担当課
3 賑わいと雇用を生み出し、働きがいを育むまち【経済・産業】								
1 農林業の振興								
1 都市型農業の推進								
2 付加価値農業の推進								
	1 農産物加工品（特産品）の開発推進	重点	特産品開発事業補助金事業の活用促進について、広報やホームページにて周知を行った	B	これまでの取組を継続し、特産品開発事業補助金事業の活用促進について、広報やホームページにて周知を実施	B1	B	観光経済課
3 有害鳥獣被害対策の推進								
4 荒廃農地対策の推進								
5 森林の保全・育成								
	6 木質バイオマス事業化の推進	優先	木質バイオマスエネルギーの導入可能性等の調査実施。	B	木質バイオマスエネルギー導入計画を基に、具体的な事業モデルの検討を実施。	B1	B	環境上下水道課
6 松田山の保全と利活用								
	2 松田山の利活用の推進	重点		D	松田山の豊かな森林環境について、自然を大切に役割や機能を再認識するとともに保全を推進し、適度な伐採、間伐等により管理と再生を図る。西平畑公園を中心に、自然を有効活用した観光の創出を図る	A	D	観光経済課
2 商工業の振興								
1 経営の安定化								
2 観光と連携した商業振興								
	3 コスモス館等での地元農産物の消費拡大の支援	重点	コスモス館等での地元農産物の消費拡大の支援	B	これまでの取組を継続して実施	B1	B	観光経済課
	5 おもてなし・お休み処「つむ60」の利活用	重点	おもてなし・お休み処「つむ60」の利便性の向上を図るため、利用時間の延長やテーブルの増設等を実施	B	おもてなし・お休み処「つむ60」のより一層の利便性や快適性の向上を図るため、調査研究を実施	B1	B	観光経済課
3 特産品開発事業の支援								
4 新松田駅前等基盤整備事業に伴う商店街の活性化								
	1 新松田駅前等の基盤整備事業に伴う商店街の活性化についての支援	優先		D	新松田駅前等の基盤整備事業に伴う商店街の活性化についての支援	B1	D	観光経済課

【経済・産業】施策評価

項目	取組名称	まちづくり戦略 (優先・重点)	前年度事業内容	前年度 評価	当該年度の方向性	次年度の 方向性	事業総合 評価	担当課
	2 商工会、地元商店街と連携した消費拡大の促進	重点	商工会、地元商店街と連携した消費拡大の促進	B	これまでの取組を継続して実施	B1	B	観光経済課
	5 空き店舗対策の支援							
	1 店舗リノベーション支援補助制度の活用促進	重点	店舗リノベーション支援補助事業の実施並びに活用促進	B	これまでの取組を継続して実施	B1	B	観光経済課
	6 買い物弱者支援							
	2 スーパー及びコンビニエンスストア誘致の検討	重点		D	スーパー及びコンビニエンスストア誘致の検討 商店街以外でのコンビニエンスストアとの連携協力による、地元産品の販売を促進	A	D	観光経済課
	7 雇用、就労の支援							
3	観光の振興							
	1 観光推進体制の充実							
	5 農泊の推進	優先	・農泊体験に資する施設整備 ・農泊を推進する資源発掘、人材育成等	B	・事業推進体制の確立 ・人材育成の推進	B1	B	観光経済課
	7 寄七つ星ドッグラン&カフェ（ふれあい農林体験施設）の活用推進	優先	・ドッグラン運営 ・カフェ運営 ・イベント開催等	B	・ドッグラン運営 ・カフェ運営 ・イベント開催等	B1	B	観光経済課
	2 観光資源の活用と開発							
	1 観光資源の発掘・活用	重点	・最明寺史跡公園の誘客促進 ・地域と協働した既存資源の整備	B	・地域発の資源の創出	B1	B	観光経済課
	2 松田ブランド認定事業の推進	優先	・松田ブランドにつながる可能性のある地域資源の発掘 ・情報発信ツール整備	B	・新規ブランド品の認定 ・情報発信	B1	B	観光経済課
	7 寄ロウバイ園・ロウバイまつりの活用推進	重点	・情報発信の強化（Instagram開設、マスコミへの情報発信強化） ・コラボイベントの実施（農泊事業と連動、地域の児童の参画）	B	まつりの持続可能性を確保する取り組みを、地域のかと協働したイベントの実施等で進めていく	B1	B	観光経済課
	3 観光情報発信の充実							
4	消費者の保護							
	1 啓発活動等の充実							
	2 相談体制の充実							